

平成 18 年 10 月 18 日

各 位

会 社 名 システム・ロケーション株式会社
 代表者名 代表取締役社長 千村 岳彦
 (コード番号 2480 JASDAQ)
 問合せ先 取締役管理部長 橋本 祐紀典
 (TEL. 03-3234-1058)

中間業績予想との差異に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 5 月 10 日の決算発表時に公表した平成 19 年 3 月期中間期
 (平成 18 年 4 月 1 日 ～ 平成 18 年 9 月 30 日) の業績予想を下記のとおり修正します。

記

1. 平成 19 年 3 月期中間業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日 ～ 平成 18 年 9 月 30 日)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	649	145	87
今 回 修 正 予 想 (B)	692	224	115
増 減 額 (B-A)	42	79	28
増 減 率 (%)	6.6	54.6	33.3
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 3 月期中間)	587	167	97

(金額の単位：百万円)

2. 平成 19 年 3 月期中間連結業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日 ～ 平成 18 年 9 月 30 日)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	699	166	100
今 回 修 正 予 想 (B)	777	245	134
増 減 額 (B-A)	77	78	34
増 減 率 (%)	11.2	47.1	34.0
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 3 月期中間)	604	179	109

(金額の単位：百万円)

3. 修正の理由

(1) 連結業績

当社の主力事業であるオートリース会社向け入札会受託業務（車両再販業務支援）が順調に拡大したこと、およびシステム業務支援の利益率が向上したことにより、中間期の業績につきまして連結中間経常利益が47.1%増加し245百万円、連結中間当期純利益が34%増加し134百万円となる見込みです。

尚、通期見通しにつきましては、来期以降に予定されていた投資を先行実施することと、各売上区分における営業の状況および下期の見込みを慎重に検討し、当初予想を据え置くことと致しました。

下期の売上及び原価の状況により修正が必要だと判断した場合は速やかに開示することと致します。

(2) 単体業績

連結業績修正と同様の事由によるものです。

以 上